**SDGs新聞** | JR西日本（西日本旅客鉄道株式会社）

# 楽しい駅で、まちもキラキラ！

## SDGsラジオを読んでみよう！

「駅」ときくと、どんな場所を思いうかべますか？電車や新幹線に乗るための場所、というイメージが強いかもしれませんね。
鉄道会社の「JR西日本」では、駅をもっと楽しく、便利な場所にする取り組みを進めています。
そのひとつが新しく生まれ変わった「広島駅」です。
中でも注目されているのが、路面電車が駅ビルの2階へ乗り入れる日本初の空間「エキ×デンスクエア」です。
路面電車への乗りかえもしやすくなり、おでかけがもっと便利になりました。
さらに駅には、お店やレストラン、映画館などがそろった「minamoa（ミナモア）」というショッピングセンターもオープンし、
そこは「行くだけでワクワクする場所」へと変わっているんです。
このように広島駅は、人が集まり、まちを元気にする場所へと進化しているんですよ。
駅が変わると、まちも変わっていきます。みなさんのまちは、どんな風になってほしいですか？

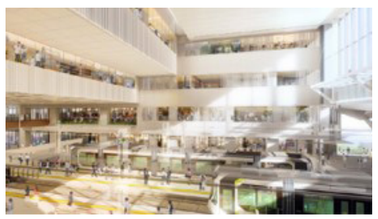
## SDGsラジオの内容を、もっと詳しく知ろう！




画像参照：まちづくりのイメージ画像（JR西日本公式HPより）

日々、たくさんの人たちが電車や新幹線に乗るために利用する駅は今、「移動のためだけに使う場所」ではなくなってきています。駅をもっと楽しく、便利な場所にする取り組みを進めているのが、鉄道会社の「JR西日本」です。JR西日本では、さまざまな地域や会社と協力して、駅のリニューアルを進めることで、沿線の「まちづくり」に取り組んでいます。リニューアルすることによって、駅はお店やホテル、オフィスビルなどが集まる場所となり、まち全体がにぎやかになっていきます。さらに、JR西日本はまちづくりを通して、バリアフリーや防災をはじめとした、地域や社会が抱えるさまざまな課題にも取り組んでいます。





JR西日本が進めているまちづくりの例のひとつが、新しく生まれ変わった「広島駅」です。駅ビルの構造を大きく変えることで、電車やバス、タクシーなどへの乗りかえがしやすくなり、観光や通学、通勤などがより便利になりました。中でも注目されているのが「エキ×デンスクエア」です。路面電車が駅ビルの2階へ乗り入れる日本初の空間で、電車が高い場所を走るようすは、新しい広島を象徴する景色として話題になっています。また、お店やレストラン、映画館などがそろうショッピングセンター「minamoa」もでき、駅へ行く新しい楽しみも生まれました。JR西日本ではこのように、駅を便利で楽しい場所へと進化させながら、人とまちをつなぐ「まちづくり」を進めています。

画像参照：生まれ変わった広島駅と路面電車がビルに乗り入れるようす
（JR西日本公式HPより）

## キーワード

**まちづくり**

駅や商業施設、学校、公園などを計画し、地域をより便利で楽しい場所にすることです。

**バリアフリー**

障がいのある人やお年寄りなどが「不便だと感じること」をなくして、生活しやすくなるようにすることです。

**駅ビル**

駅とつながっている建物のことです。お店やレストラン、会社やホテルなどが入っているものもあります。

## 対象ゴール




## みなさんにできること！

みなさんのまちがどんな風になったらいいか、話し合ってみましょう。

おさらい

- 駅は移動するためだけの場所から、楽しく便利な場所になってきている。
- JR西日本では、駅から広がるまちづくりに取り組んでいる。
- 新しく生まれ変わった広島駅は、人が集まり、まちを元気にする場所に進化している。

## メモ

SDGsラジオ